

# 高田河川国道事務所

## 平成24年度 主要事業の概要

### 1. 高田河川国道事務所の基本的な考え方

高田河川国道事務所では、暮らしを支える河川や道路の整備・活用を通じて、安全で住みやすく、誇りの持てる上越地方の地域づくりに貢献することを目指しています。

### 2. 事業計画のポイント

○河川事業	関川の中上流部河道掘削に着手
○河川事業	姫川の急流河川対策を推進
○河川事業	姫川の環境整備を概成
○道路事業	国道8号 直江津バイパス山側3車線化推進
○道路事業	国道8号 糸魚川東バイパスの整備推進
○道路事業	国道8号 糸魚川地区橋梁架替の整備推進
○道路事業	国道8号 新規事業化 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ
○道路事業	国道18号 新規事業化 妙高大橋架替
○道路事業	国道18号 上新バイパスの整備推進
○道路事業	国道148号 小谷道路の整備推進
○道路事業	国道253号 上越三和道路の整備推進
○道路事業	防災震災対策事業
○道路事業	交通安全事業

### 3. 主要施策

#### (1) 河川事業

##### ○関川の中上流部河道掘削に着手

関川の中上流部では、整備計画目標流量に対し洪水疎通能力が不足しているとともに、洪水が流下する時に水衝部となる区間があります。洪水疎通能力の向上と洪水流下を安定させるため、河道掘削により対策する事業です。

平成24年度は、市街地を抱え水害の危険度が高い中流部の高田地区において河道掘削（河道断面の拡大）に着手し、安全で安心な地域づくりを推進します。

（参考資料P.1）

##### ○姫川の急流河川対策を推進

急流河川特有の洪水氾濫を防ぐため、侵食・洗掘に対して安全となるよう、

きゅうりゅう かせん  
急流河川対策を実施する事業です。

平成24年度は、糸魚川市須沢地区において護岸工（根継護岸）の整備を継続し、安全で安心な地域づくりを推進します。（参考資料P.2）

### ひめかわ かんきようせいび ○姫川の環境整備を概成

糸魚川市は、平成21年8月に日本初の世界ジオパークに認定されたのを受け、ジオパークと連携した「かわまちづくり計画」を策定し、平成22年9月に「かわまちづくり支援制度」に登録されました。姫川の環境整備は、糸魚川市の整備と一体となって、河川の水辺環境の整備を実施する事業です。

平成24年度は、糸魚川市寺島地区で利用しやすい水辺空間と洪水に関する広報・啓発の場とするため、管理用通路と水防工法展示の整備を完成させ、糸魚川市のかわまちづくり整備を支援します。（参考資料P.3）

## (2) 道路事業

### なおえつ ○国道8号 直江津バイパス

直江津バイパスは、国道8号の上越市街地部における交通混雑の解消を目的とした事業です。

平成24年度は、上越市三ツ屋（三ツ屋交差点）～同市塩屋新田（関川東詰交差点）間（L=2.2km）の山側3車線化のため、用地買収及び舗装工事を推進します。（参考資料P.4）

### いといがわひがし ○国道8号 糸魚川東バイパス

糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市街地部における交通混雑の解消と沿道環境改善を目的とした事業です。

現在、糸魚川市梶屋敷～押上間の整備を行っていますが、同市梶屋敷～大和川間の約1.8kmにおいて、平成22年3月25日に暫定2車線で供用を行いました。

平成24年度は、糸魚川市大和川～同市押上間の改良工事及び埋蔵文化財調査を推進するとともに、糸魚川市間脇～同市梶屋敷間の調査・設計を推進します。

（参考資料P.5）

### いといがわ ○国道8号 糸魚川地区橋梁架替

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架け替えを行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成23年3月に両鬼橋の恒久対策が完了しました。

平成24年度は、能生大橋、筒石橋及び青海跨線橋の橋梁架替工事を推進し、能生大橋及び筒石橋の完成を目指します。（参考資料P.6）

○国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ 新規事業化

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業であり、平成21年度より事業化した糸魚川地区橋梁架替事業に続き、有間川橋、弁天大橋、青海川橋、歌高架橋、境橋の5橋を対象に平成24年度に新規事業化しました。

平成24年度は、調査・設計に着手します。(参考資料P.7)

○国道18号 妙高大橋架替 新規事業化

妙高大橋架替は、国道18号の妙高市二俣～坂口新田に位置し、架橋より40年が経過し、老朽化による損傷が著しいことから、恒久的対策として橋梁架替えを行うことを目的として、平成24年度新規事業化しました。

平成24年度は、調査・設計に着手します。(参考資料P.8)

○国道18号 上新バイパス

上新バイパスは、国道18号における妙高市及び上越市の交通混雑の解消及び道路交通の安全・円滑化の確保を目的とした事業です。

平成24年度は、上越市岡原～同市今池間の早期4車線化に向け高田大橋(2期線)の上部工事及び下部工事を推進します。(参考資料P.9)

○国道148号 小谷道路

小谷道路は国道148号長野県北安曇郡小谷村における線形不良、幅員狭小等の隘路区間の解消を目的とした事業です。

平成24年度は、光明地区の改良工事を推進するとともに、当該区間最後の橋梁となる新姫三橋(仮称)の橋梁下部工事に着手します。(参考資料P.10)

○国道253号 上越三和道路

上越三和道路は、地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部を構成するとともに、冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与するものです。

平成24年度は、寺IC～鶴町IC(仮称)間の改良工事を推進します。

(参考資料P.11)

○防災・震災対策事業

大規模地震による落橋等の甚大な被害を防止し、安全で安心な道路交通確保を目的として耐震補強工事を推進します。

平成24年度は、保倉川大橋(下り)、風波橋、外波川橋の耐震補強及び落橋防止対策を推進します。(参考資料P.12)

## ○交通安全事業

- ①交通安全施設等の整備を行うことにより、交通事故の防止と円滑化を図ります。  
歩道が未整備または狭隘な区間について、安全で安心して利用できる道路への改善を図ります。

平成 24 年度は、国道 8 号糸魚川市名引<sup>いといがわ なびき</sup>地先において歩道整備を推進します。

(参考資料P.13)

- ②事故データや市町村・地域住民からの意見等に基づき交通事故の危険性が高い区間（事故危険区間）を『事故ゼロプラン』として選定し、対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進します。

平成 24 年度は、国道 1 8 号猪野山<sup>いのやま</sup>交差点において左折レーンを設置します。

(参考資料P.14)

平成24年度

高田河川国道事務所の事業計画

参 考 資 料

国土交通省北陸地方整備局  
高田河川国道事務所

# 関川の中上流部河道掘削に着手 新潟県上越市

## 1. 事業の概要

関川は、過去に度重なる水害を受け築堤等の整備を進めてきましたが、中上流部において河川整備計画目標流量（既往最大流量：昭和57年9月洪水規模）に対し洪水疎通能力が不足しているとともに、洪水が流下する時に水衝部となる区間があるため、背後に市街地を抱え水害の危険度が高い中流部から優先的に河道掘削を進めていきます。

## 2. 事業の経緯

平成24年度に事業着手します。

## 3. 平成24年度の実施概要

洪水疎通能力の上下流バランスを考慮し、特に水害の危険度が高い中流部の高田地区の河道掘削（河道断面の拡大）に着手します。



高田地区の斜め写真



ひめかわ きゅうりゅう か せんたいさく  
**姫川の急流河川対策を推進**  
 にいがた いといがわ  
**新潟県糸魚川市**

**1. 事業の概要**

姫川は全国屈指の急流河川であり、その特徴は洪水時の河床変動が大きいことから、局所的な洗掘が生じやすく、護岸基礎部の被災、堤防の損壊、ひいては堤防の決壊(破堤)に至る危険性があり、平成7年7月出水において、侵食・洗掘による『越水なき破堤』が発生しました。

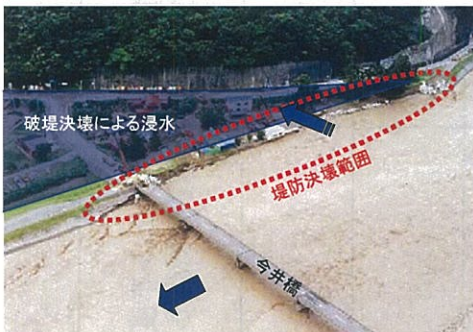
急流河川特有の洪水氾濫を防ぐため、侵食・洗掘に対して安全となるよう急流河川対策を実施し、安全で安心な地域づくりを推進します。

**2. 事業の経緯**

平成21年度の事業着手以降、急流河川対策を実施しています。

**3. 平成24年度の実施概要**

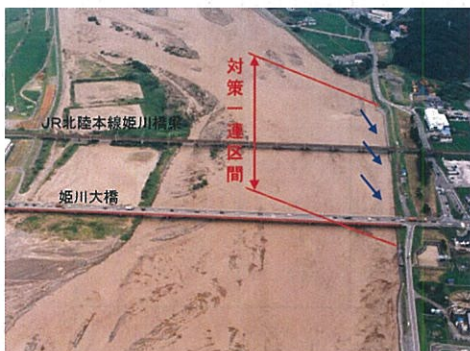
洪水を安全に流下させるため、糸魚川市須沢地区において護岸工(根継護岸)の整備を推進します。



堤防の決壊(破堤)被害の状況  
 (糸魚川市上刈地先：平成7年7月洪水)



局所洗掘による護岸基礎部の被災状況  
 (糸魚川市上刈地先：平成7年7月洪水)



洪水時における須沢地区の水衝部  
 (平成7年7月洪水)



洪水時における須沢地区の水衝部  
 (平成23年5月融雪洪水時の状況)

ひめかわ かんきょうせいび  
**姫川の環境整備を概成**  
にいがた いといがわ  
**新潟県糸魚川市**

**1. 事業の概要**

糸魚川市は、平成21年8月に日本初の世界ジオパークに認定されたのを受け、ジオパークと連携した「かわまちづくり計画」を策定し、平成22年9月に「かわまちづくり支援制度」に登録されました。糸魚川市では、全国屈指の急流河川である姫川の寺島地区で天然石や根固めブロック等の展示を行い、自然・防災学習の場として整備することとしています。

糸魚川市の整備に併せて、寺島地区で水辺環境の整備を行い、安全で安心な地域づくりを推進します。

**2. 事業の経緯**

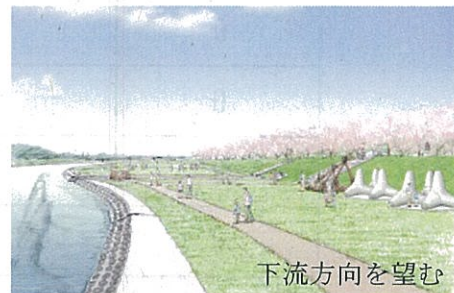
平成23年度に事業着手し、水辺環境の整備を実施しています。

**3. 平成24年度の実施概要**

利用しやすい水辺空間と洪水に関する広報・啓発の場とするため、糸魚川市寺島地区において管理用通路と水防工法展示の整備を完成させ、糸魚川市のかわまちづくり整備を支援します。



【事業箇所の航空写真】



【整備イメージ図】

# 国道8号 直江津バイパスの整備推進 新潟県上越市

## 1. 事業の概要

直江津バイパスは、国道8号の上越市街地部の交通混雑の解消を目的とした、新潟県上越市大湊区大字犀潟から上越市虫生岩戸に至る延長約12.2kmの道路事業です。

## 2. 整備効果

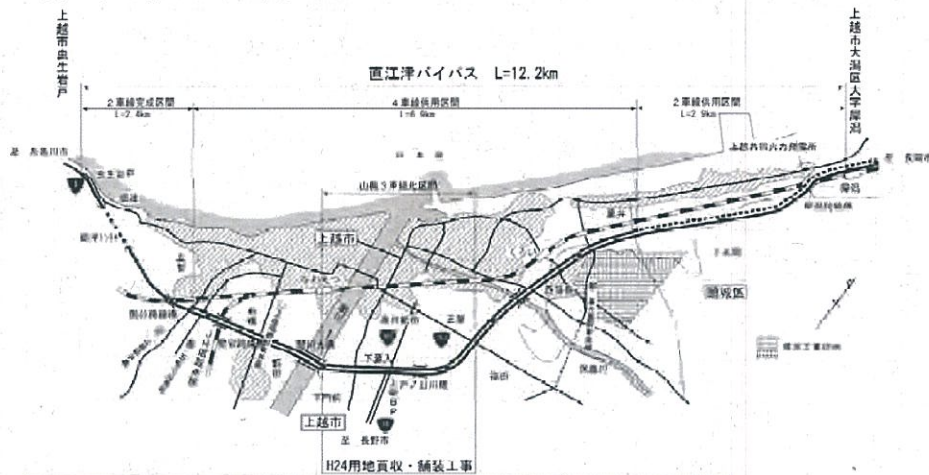
- ・慢性的な交通渋滞の解消を図ります。
- ・安全な走行環境が確保され、交通事故の減少が期待できます。

## 3. 事業の経緯

昭和41年度に事業着手し、これまでに全線2車線供用及び上越市下荒浜から同市国府間の延長約6.9kmの完成4車線供用を行っています。

## 4. 平成24年度の事業内容

上越市三ツ屋（三ツ屋交差点）～同市塩屋新田間（関川東詰交差点）の市街部の渋滞対策として延長2.2kmについて山側の3車線化（下り車線）のための用地買収及び舗装工事を推進します。



しもげんにゆう  
下源入付近から長岡  
方面を望む  
(写真右側が山側)



# 国道8号 <sup>いといがわ</sup>糸魚川地区橋梁架替の事業推進 <sup>いといがわ</sup> 新潟県糸魚川市

## 1. 事業の概要

国道8号は日本海側の主要都市を結ぶ唯一の主要幹線道路として、産業や経済の発展に大きな役割を果たしているとともに、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

このうち、上越市から糸魚川市の約74km区間は、日本海の荒波の影響を直接受ける厳しい塩害環境下に位置しており、塩害による損傷が進行しています。

このため、鋼橋およびコンクリート橋における鋼材の腐食・損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架け替えを行い安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

## 2. 整備効果

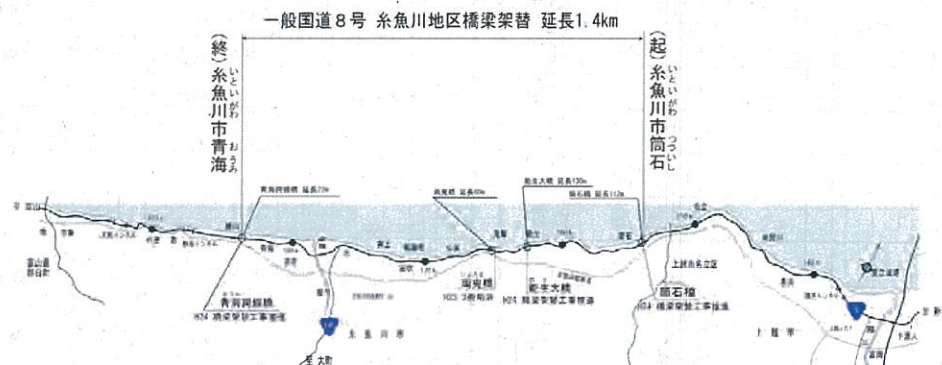
- ・緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

## 3. 事業の経緯

平成23年3月に <sup>りょうき</sup>両鬼橋の恒久対策が完了しました。

## 4. 平成24年度の事業内容

平成24年度は、能生大橋 (L=130m)、青海跨線橋 (L=22m)、筒石橋 (L=112m) の橋梁架替工事を推進し、能生大橋及び筒石橋の完成を目指します。



### 筒石橋



### 能生大橋



# 国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱの新規事業化 新潟県上越市、糸魚川市

## 1. 事業の概要

国道8号は日本海側の主要都市を結ぶ唯一の主要幹線道路として、産業や経済の発展に大きな役割を果たしているとともに、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

このうち、上越市から糸魚川市の約74km区間は、日本海の荒波の影響を直接受ける厳しい塩害環境下に位置しており、塩害による損傷が進行しております。

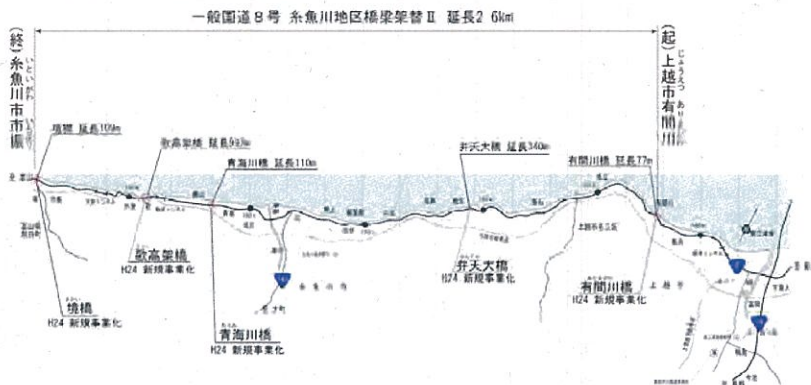
このため、コンクリート橋における鋼材の腐食・損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架け替えを行い安全で円滑な交通を確保することを目的とし、平成21年度より事業化した糸魚川地区橋梁架替事業に続き、有間川橋、弁天大橋、青海川橋、歌高架橋、境橋の5橋を対象に平成24年度に新規事業化しました。

## 2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されま

## 3. 平成24年度の事業内容

平成24年度は、調査・設計に着手します。



# 国道18号 <sup>みようこう</sup> 妙高大橋架替の新規事業化 新潟県妙高市 <sup>みようこう</sup>

## 1. 事業の概要

<sup>みようこう</sup> 妙高大橋架替は、国道18号の <sup>みようこう ふたまた さかぐちしんでん</sup> 妙高市二俣～坂口新田に位置し、架橋より40年が経過し、老朽化による損傷が著しいことから、恒久的対策として橋梁架替を行い、第一次緊急輸送道路としての信頼性・安全性を確保するものであり、平成24年度に新規事業化しました。

## 2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

## 3. 平成24年度の事業内容

平成24年度は、調査・設計に着手します。

妙高大橋全景



老朽化による  
PCケーブル腐食破断状況

# 国道18号 上新バイパスの整備推進 新潟県上越市

## 1. 事業の概要

上新バイパスは、国道18号における妙高市及び上越市の交通混雑の解消及び道路交通の安全・円滑化の確保を目的とした事業です。

## 2. 整備効果

- ・旅行速度が向上し、安定した走行環境が実現します。
- ・交通の円滑化により、通行車両から排出されるCO2が削減され、地球環境の改善にも寄与します。

## 3. 事業の経緯

昭和50年度に事業着手し、平成3年までに全線を暫定2車線で供用しています。その後、平成17年度までに上越市子安から同市下源入間の約7.0kmについて4車線で供用を行い、平成21年12月25日に上越市今池から同市子安間の1.2kmを新たに4車線供用を行っています。

## 4. 平成24年度の事業内容

上越市岡原～同市今池間の早期4車線化に向け高田大橋（2期線）の上部工事及び下部工事を推進します。



高田大橋から  
長野方向を望む

# 国道148号 小谷道路の整備推進 長野県北安曇郡小谷村

## 1. 事業の概要

小谷道路は、国道148号の線形不良、幅員狭小等の交通隘路区間の解消を目的とした、長野県北安曇郡小谷村大字北小谷字穴平から同村大字北小谷字下平間に至る延長約4.6kmの道路事業です。

## 2. 整備効果

- ・道路線形が改善され、冬期の交通障害の回避や事故が軽減が期待できます。
- ・災害に強い信頼性の高い交通ネットワークを確保します。

## 3. 事業の経緯

直轄の権限代行一次改築事業として、北陸地方整備局が平成5年度に事業着手し、平成23年度までに延長約4.1kmを完成2車線の供用開始を行ったところです。

## 4. 平成24年度の事業内容

平成24年度は、光明地区の改良工事を推進するとともに、当該区間最後の橋梁となる新姫三橋（仮称）の橋梁下部工事に着手します。



# 国道253号 上越三和道路の整備推進

## 新潟県上越市

### 1. 事業の概要

上越三和道路は、地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部を構成する、新潟県上越市寺から同市三和区大字本郷に至る延長7.0kmの道路事業です。

本区間は、平成10年12月に整備区間に指定され、冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与するものです。

### 2. 整備効果

- 上越地域における救急救命センター60分圏域の拡大や日常生活30分圏域の形成など、地域社会生活における重要な役割を担うことが期待されます。

### 3. 事業の経緯

平成12年3月に都市計画決定、平成13年度に事業着手及び用地買収、平成14年度に工事着手しています。また、平成19年度から軟弱地盤対策工事を開始しています。

### 4. 平成24年度の事業内容

寺IC～鶴町IC(仮称)間の改良工事を推進します。



改良工施工状況

# 防災震災対策事業

## 橋梁震災対策：保倉川大橋（下り）他2橋

### 1. 事業の概要

一般国道8号は、新潟県が策定した「緊急輸送道路ネットワーク計画」に、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

地震により被災した場合、緊急輸送道路の分断および復旧・救急・消防活動並びに経済活動に重大な支障をきたすおそれがあることから、早急に橋脚の補強などの震災対策を行い耐震性の向上を図る必要があります。

近年頻発している地震に備え、震災時の緊急輸送道路を確保するため、耐震補強および落橋防止対策を推進します。

### 2. 平成24年度の事業内容

上越市黒井地先における保倉川大橋（下り）の他、2橋の震災対策を推進します。



一般国道8号 保倉川大橋（下り）



一般国道8号 風波橋



一般国道8号 外波川橋

# 交通安全事業

## 歩道整備：新潟県糸魚川市名引

### 1. 事業の概要

交通安全施設等の整備を行うことにより、交通事故の防止と円滑化を図ります。  
歩道が未設置または狭隘な箇所についてすれ違いが可能な幅に拡幅することにより、安全で安心して利用できる道路への改善を図ります。

○歩道整備事例（馬正面歩道：国道8号上越市馬正面地先）



### 2. 平成24年度の事業内容

糸魚川市名引地先において、歩道を拡幅することで、通学児童等、歩行者の安全・安心な歩行空間を確保します。平成24年度は工事を完成させ供用を図ります。

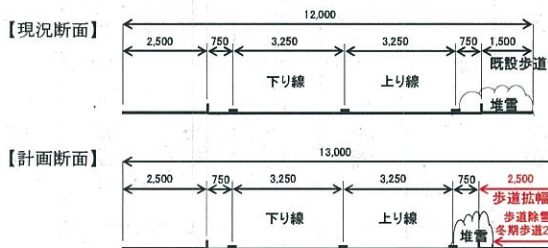
【位置図】



【平面図】



【写真】



# 交通安全事業

## 事故対策：新潟県妙高市猪野山

### 1. 事業の概要

交通安全分野における「成果を上げるマネジメント」を『事故ゼロプラン（事故危険区間解消作戦）』として展開しています。『事故ゼロプラン』では、「選択と集中」、「市民参加・市民との協働」をキーワードとして、事故データや市町村・地域住民からの意見等に基づき交通事故の危険性が高い区間（事故危険区間）を選定し、対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進します。

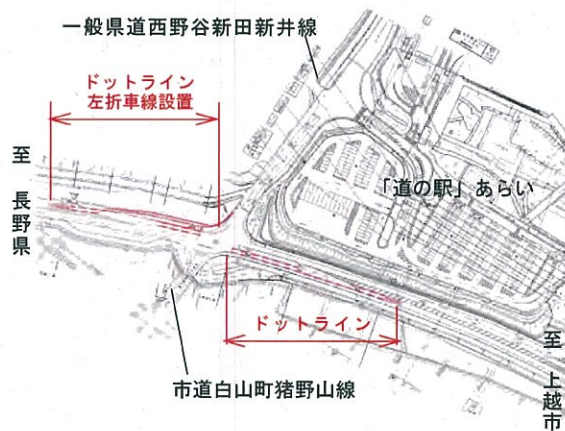
### 2. 平成24年度の事業内容

妙高市猪野山地先の猪野山交差点において、下り車線に左折レーンを新設し、追突事故を削減します。平成24年度は、調査設計・工事を実施し供用を図ります。

【位置図】



【平面図】



【写真】



【現況断面】

